

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年4月20日

提出区分	実績	整理番号	14	課題区分	C		
横断的な課題	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」の推進						
地域重点政策	・地域資源を生かして県経済をけん引する「活力あふれる」長野地域づくり ・「人が集い、文化薫る」魅力ある長野地域づくり					長野地域振興局	
実施機関	長野地域振興局(一部上田地域振興局)			担当課	所属	商工観光課	
事業名	令和3年度「学びツーリズム」 長野地域における広域観光推進事業			電話	026-234-9527		
				E-mail	nagachi-shokan@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要	目的(目指す姿)	広域的な観光誘客及び観光地域づくりを推進するため、長野地域の強みや特長(ストーリー)を生かし、観光ガイドや地元の家内人とともに学び(体験・交流)ながら圏域内を周遊する「学びツーリズム」の普及・推進を図る。					
	現状と課題	新型コロナウイルスの影響により観光需要が変化中、令和4年春に善光寺御開帳を迎える。御開帳を契機とする広域的な滞在型観光の推進や観光客の満足度向上を図るため、観光資源の魅力発信による地域の周知度向上や、広域観光の担い手(市町村、観光団体、事業者等)との協働による観光地域づくりが必要である。					
事業内容	<p>○地域連携によるファミトリップの実施 令和2年6月に上田地域と長野地域で認定された日本遺産を柱に、学び(体験・交流)ながら両地域を周遊するファミトリップを実施し、地域の特色ある観光資源を発信することで、地域の周知度を高め、観光誘客と広域観光の推進を図る。 ※ファミトリップとは、観光資源に深く接する機会を提供し、その魅力を伝えてもらうことを目的に関係者を招請すること。 ※当事業は上田地域振興局との連携事業で、上田地域振興局と当局の予算を合算の上、当局で委託契約を締結。</p> <p>【概要】 ・日 時: 令和3年9月17日(金)～18日(土) 長野地域 ※上田地域は当初9/17に予定していたが、前日の9/16にコロナ 令和3年11月8日(月) 上田地域 感染警戒レベルが5に引き上げられたため、11/8に延期。 ・実施内容: 招請者によるInstagram、WEBメディアでの魅力発信 ・招請者: 5名(県内在住のインスタグラマー2名+旅行系WEBメディア(Skima信州)3名) ※コロナの感染拡大により、影響力の大きい県外インフルエンサーの招請は断念。 ・発信媒体: Instagram(各インスタグラマーにつき少なくとも6回投稿)、Skima信州(少なくとも記事7本掲載)</p> <p>○観光案内(サイクリングガイド)力向上のための研修会【信濃町】の実施 観光客の満足度向上を図るために、Afterコロナ時代における観光という視点を踏まえ、サイクルツーリズムに焦点をあてた「サイクリングガイド育成」研修会を実施する。サイクリングガイドの育成を通じてサイクリングツアーの造成を支援するとともに、観光案内所職員の交流・情報交換等を行うことで、市町村の枠を越えた長野地域全体の広域的な観光案内を促進する。</p> <p>【概要】 ・日 時: 令和3年10月5日(火) 09:00～16:15 ・実施内容: (1)eバイクで巡るサイクリングツアー体験(信濃町 野尻湖周辺) (2)先進事例発表及び情報交換会</p> <p>○長野・北信サイクルツーリズム推進会議の開催及び設立 長野・北信の両地域における広域的なサイクルツーリズムによる観光を推進するため、自転車活用事業の共有や意見交換を行う場を形成し、地域間連携に向けた基盤づくりを図る。</p> <p>【概要】 ・日 時: (1)【1日目】令和3年10月21日(木) 14:00～16:00 オンライン開催 (2)【2日目】令和3年10月25日(月) 10:00～15:00 現地開催(千曲市) ・実施内容: (1)【1日目】長野・北信地域・県による事業発表 (2)【2日目】千曲市シェアサイクル事業体験、意見交換会</p> <p>○広域観光情報マップ「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」の増刷と配布の実施 来年度は善光寺御開帳をはじめ県内の大型催事が複数予定されているため、日頃から非常に人気の高い「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」を増刷し、配布することで長野地域への観光誘客の推進を図る。</p>						
	事業期間	令和3年4月			～	令和4年3月	
	(単位:円)						
	事業費等	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
ファミトリップ		ファミトリップ業務委託料、 随行に係る旅費・使用料	1,027,240	委託料999,000、旅費27,740、 使用料500			
観光案内力向上のための研修会		現地研修ガイド料、助言者 謝金・旅費、会場使用料	120,673	役務費80,000、使用料8,000、 報償費22,000、旅費10,673			
長野・北信サイクルツーリズム推進会議		ガイド謝金・旅費、自転車使用料	33,618	使用料16,500、 報償費15,900、旅費1,218			
広域観光情報発信マップ「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」 増刷		印刷代	197,780	需用費197,780			
合計			1,379,311				

指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況
	地域の特色ある観光資源の周知人数 (SNS・WEB発信に対する反応数や閲覧数から測定)	延べ2万人	延べ58,991人	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 一部達成 <input type="radio"/> 未達成
	観光案内力向上のための研修会に対する満足度	アンケート結果 50%以上	86%	
	推進会議への参画団体(事業所)数	15団体以上	36団体(事務局除く)	
	広域観光マップ配布(観光協会等)及び観光キャンペーン(イベント)での配布	観光協会等28他 観光キャンペーン	県内27県外6	
事業実績・成果	<p>○地域連携によるファミトリップの実施 ・Instagramを活用した発信では、招請した2人のインスタグラマーに合計35回投稿していただき、そこからの拡散を含めて述べ10,399人からコメントやいいね！の反応があった。インスタグラマーの感想を自身の言葉と写真で発信することにより、「知らなかった」、「行きたくなった」等フォロワーの共感を得るとともに、観光資源を知ってもらい、実際の訪問を誘うきっかけを創出することができた。 ・Skima信州には実体験に基づく臨場感のある記事を8本掲載し、SmartNewsでの拡散を含めて延べ48,592人に閲覧いただいた。写真が中心で瞬発力のあるInstagramに加えて、より詳細な内容を保存性のあるWEBメディアに掲載したことで、事業実施年度だけではなく、次年度以降のPRにも活用できる。</p> <p>○観光案内(サイクリングガイド)力向上のための研修会【信濃町】の実施 参加人数:15名(長野管内の観光協会や市町村、県職員) 研修内容:eバイクで巡るサイクリングツアー体験、先進事例紹介、情報交換会 サイクリングガイドとしての実績が豊富な2名の講師を招いたことで、eバイクを活用した観光誘客事業を進めていく観光協会などの担当者にとって満足度の高い研修とすることができた。情報交換会においても互いの取り組みや課題を共有する有益な時間となった。</p> <p>○長野・北信サイクルツーリズム推進会議の開催 出席者数:33名(実人数) ※1日目26名、2日目21名、長野・北信管内の市町村や観光協会などの職員 北信地域振興局との連携により、初の地域間会議を開催し、互いの地域の自転車活用事業の状況について理解を深める場となった。</p> <p>○長野・北信サイクルツーリズム推進会議の設立 設立日:令和3年12月24日(金) 参画団体数:36団体(長野21団体、北信13団体、県2団体※令和4年3月3日時点) 両地域による自転車を活用した地域振興及び観光振興を持続的に推進していくため、長野・北信地域振興局商工観光課が事務局となり、同会議を組織化。管内の全市町村と主要な観光協会の参画を得られたことで、会議の有用性が高まった。</p> <p>○広域観光情報マップ「ながの・にいがたうみやまイラストマップ」の増刷と配布の実施 設置箇所・県内27(観光協会、市町村等)県外6(銀座NAGANO他5)</p>			
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年度は、長野地域における新たな特長(地域資源)となりつつある「ワイン」、コロナ下においても市場の伸長が見込める「サイクルツーリズム」を対象に地域での受け皿づくりと集客の仕組みづくりを図り、観光コンテンツとしての「続く仕組みづくり」を進める。 ・日本遺産については、千曲市の取組状況を注視しながら必要に応じて連携の上、推進する。 			